



神戸の難問に挑む人、募集。

神戸市職員
経験者採用

- 採用予定日:2025年10月1日、2026年4月1日、
2026年10月1日、2027年4月1日のいずれか
- 受付期間:2025年4月～2026年1月のうち、各月1日～15日まで

2025年度試験の変更点

- ・試験区分について、「総合行政(事務)」、「総合行政(技術)」としていたものを、「総合事務」、「土木」、「建築」、「総合設備」などに細分化しました。
- ・福祉・技術系区分について、受験資格の年齢上限を61歳まで引き上げました。
- ・総合事務区分について、40歳以上の方を対象とした「総合事務(40歳以上)」区分を新たに設けました。

神戸市が求める人材像

神戸市では、行政のプロフェッショナルとなる素質を持った多様な人材を求めています。

「あなたの個性が神戸の個性」～多様な個性が響き合い、神戸の強みが生まれる。～

チャレンジ精神

CHALLENGE

社会を変えようという
意欲を持ち、
困難な仕事にも怯まず、
最後までやり切る人

リーダーシップ

LEADERSHIP

自ら考え、周囲に
働きかけながら、
積極的に仕事を進める
ことができる人

デザイン力(創造力)

DESIGN (CREATIVITY)

豊かな発想や工夫により、
仕事をデザイン(創造)
できる人

一方で、この「神戸市が求める人材像」を含め、職務経験や研修の状況、職種や職位にかかわらず、市政を担うすべての職員が備えるべき「基礎的な資質」は次のとおりです。

「高い倫理観」「社会を変えようという意欲」「神戸で働くことへの熱い思い」

「自ら考えて行動し、最後までやり抜く力」「チームの一員として自らの役割を果たそうとする責任感」

「コミュニケーション能力『聴く力、伝える力』」

経験者採用で求める人材

多様な経験やスキルを持ち、神戸市職員として、“行政のプロフェッショナル”となりうる、または、すでにプロフェッショナルとして活躍された実績もあり、神戸市でチャレンジできる人

“行政のプロフェッショナル”

市民ニーズの把握、複雑化する行政課題への挑戦、政策の企画・立案・実行、これらを実現していくための調整などを遂行できる高度なスキル・能力を持ち、プロ意識を持って市民の為にやり抜く力を兼ね備えた人

<例>

- ・民間企業等において一定の経験を有し、神戸市への熱い思いを持っている人
- ・社会貢献意欲が高く、転職を経て自己成長を図ろうと考えている人
- ・大学院の博士課程等に進学し、神戸市政に活かすことのできる学識や研究経験等を有する人
- ・その他、神戸市政に活かすことができるさまざまな経験を有する人

内容

1. 試験(選考)区分・合格予定数・受験資格等	3
2. 試験スケジュール	5
3. 試験科目・配点等	6
4. 成績開示	7
5. 合格から採用まで	7
6. 職務内容等	8
7. 給与・福利厚生等	9
8. 申込手続	10
9. 提出書類	12
10.(参考)2024年度実施状況	13

1. 試験(選考)区分・合格予定数・受験資格等

試験(選考)区分		合格予定数 (全ターム計)	受験資格	
			年齢(2026年4月1日時点)・学歴等	
総合事務	事務	約90名	25～39歳	
	ICT/デジタル			
総合事務(40歳以上)		若干名	40～61歳	
福祉		約10名	25～61歳	
土木		約25名		
建築		約10名		
総合設備	電気	約20名		
	機械			
農業		若干名		
造園/森林		約5名		
総合科学	化学	約10名		①25～61歳 ②以下のいずれかの人が該当します。 ・大学(短期大学除く)において、それぞれの区分に関する課程を専攻して卒業した人又は採用予定日までに取得する見込みの人 ・厚生労働大臣の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(大学(短期大学を除く))において、所定の課程を修め卒業した人又は採用予定日までに取得する見込みの人(※)
	生物			
	環境			
	獣医			
	畜産			
	水産			
	生命科学			
	薬学			

試験(選考)区分		合格予定数 (全ターム計)	受験資格
			年齢(2026年4月1日時点)・学歴等
交通事務		若干名	25～39歳
交通技術	電気	若干名	25～61歳
	機械		
水道技術	土木	約10名	
	電気		
	機械		

(注意点)

- ①試験区分「総合事務(40歳以上)」は、Cタームのみで募集します。
- ②合格予定数の少ない試験区分については、合格予定数に達し次第、年度途中でも募集を終了する可能性があります。

○前頁の記載内容にかかわらず、次のいずれかに該当する人は受験できません。

①地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない人

- ・禁錮(こ)以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

②1999年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

○前頁記載の合格予定数は、変更する場合があります。

○「総合科学」区分のうち、獣医・畜産・水産・生命科学・薬学の区分は選考職の区分に該当します。

※「総合科学(畜産、水産、生命科学)」の履修課程

厚生労働省が定める課程を修めて卒業した人、または採用予定日までに卒業する見込みの人が該当します(生命科学は「農芸化学」の課程が必要です)。申込み時に、単位取得証明書または履修届の写し(単位取得予定の科目名を記載したものを別送してください。(別送方法については12頁参照)

必要となる課程については、神戸市職員採用ホームページで必ず確認してください。また、厚生労働省の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(大学(短期大学を除く))及び所定の課程についても神戸市職員採用ホームページで必ず確認してください。

https://www.city.kobe.lg.jp/a14057/shise/shokuinsaiyou/kobe/iku/iku_saiyo/iku28_eiseishikaku.html

2. 試験スケジュール

		Aターム	Bターム	Cターム	Dターム
募集対象	総合事務	25～39歳			
	総合事務 (40歳以上)			40～61歳	
	福祉・技術 系区分	25～61歳			
	交通事務	25～39歳			
	交通・水道 技術	25～61歳			
申込受付 期 間		2025年 4月1日～15日 5月1日～15日	2025年 6月1日～15日 7月1日～15日 8月1日～15日	2025年 9月1日～15日 10月1日～15日	2025年 11月1日～15日 12月1日～15日 2026年 1月1日～15日
予備 審査	日程	神戸市が指定する日程(約10日間)のうち、受験者が希望する日			
	合格発表	6月10日(火)	9月5日(金)	11月7日(金)	2月6日(金)
		14時以降に、神戸市職員採用ホームページに、合格者の受験番号を掲載します			
第1次 試験	日程	6月21日(土) または 22日(日)	9月13日(土) または 14日(日)	11月15日(土) または 16日(日)	2月14日(土) または 15日(日)
	合格発表	6月下旬	9月下旬	11月下旬	2月下旬
第2次 試験	日程	7月5日(土) または 6日(日)	10月4日(土) または 5日(日)	12月6日(土) または 7日(日)	3月7日(土) または 8日(日)
	合格発表	7月下旬	10月下旬	12月下旬	3月下旬
採用予定日		2025年10月1日 または 2026年4月1日	2026年4月1日	2026年4月1日 または 2026年10月1日	2026年10月1日 または 2027年4月1日

(注意点)

- ①経験者通年枠は、同一年度内にA～Dのうちいずれか1つのタームのみ受験可能です。
- ②2024年度経験者通年枠Dタームを受験された方は、2025年度経験者通年枠Aタームは受験できません。
- ③人事委員会が実施する採用試験(選考)は、同一年度内いずれか1つしか受験することができません。
ただし、育児休業代替任期付職員採用試験(選考)とは併願可能です。
(例)同一年度の経験者通年枠と係長採用選考の併願は不可です。
- ④面接の日程については神戸市が指定します。個別の事情による日程変更には応じられません。
- ⑤試験区分「総合事務(40歳以上)」は、Cタームのみで募集します。

3. 試験科目・配点等

	場所	試験科目	配点	内容
予備審査	各自が選択する日時・会場	適性検査 (SPI3)	100	《基礎能力検査》 100点・約35分 言語的理解力、数的処理能力および論理的思考力などを問います。 テストセンター会場(オンライン・リアル)で受検してください。 《性格検査》 配点無し・約30分 面接の参考とします。基礎能力検査受検前にスマートフォン等で受検してください。
		エントリーシート	100	提出されたエントリーシートの内容について評価します。
第1次試験	詳細は、予備審査の通過者にお知らせします。	面接	200	個別面接(Web)により行います。(45分)
		資格加点	20	加点対象とする資格・免許例に掲げるような資格を有する受験者には、第1次試験の得点に加点します。
第2次試験	詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。 ※神戸会場または東京会場	面接	300	個別面接(対面)により行います。(60分)

<加点対象の資格・免許例>

総合事務	行政書士	司法書士	公認会計士
	英検準1級以上	日商簿記検定2級以上	
福祉・技術系区分	ITサービスマネージャ	宅地建物取引士	など
	社会福祉士	精神保健福祉士	介護支援専門員
	公認心理士	技術士	技術士補
	1級土木施工管理技士	一級～二級建築士	建築設備士
	エネルギー管理士	電気主任技術者(第一～三種)	
	1級管工事施工管理技士	環境計量士	
	1級造園施工管理技士	獣医師	薬剤師 など

※申込日時点で資格を有している資格を対象とします。申込時に資格取得を証する書類の写しを提出してください。

※上記以外でも加点対象となる可能性があります。

※個別の資格について、加点対象か否かに関する問い合わせにはお答えしていません。

(注意点)

第1次・第2次試験の面接の日程については神戸市が指定します。

個別の事情による日程変更には原則応じられません。

第2次試験の東京会場希望者については、必ずしも希望通りにならない場合があります。

(合格発表)

いずれの試験においても、神戸市職員採用ホームページに、合格者の受験番号を掲載します。

予備審査・第1次試験の合格発表の際には、次の試験の案内を掲載しますので、必ず内容を確認してください。

なお、第2次試験の合格者には合格通知書を郵送しますが、不合格者には通知しません。

(予備審査通過者・合格者の決定)

予備審査

適性検査(基礎能力検査)・エントリーシートについて、一定の基準を設け評価します。
また、予備審査通過者には、別途レポート(配点なし)を提出していただく予定です。

第1次試験

第1次試験(面接・資格加点)の成績により決定します。

第2次試験

第1次試験および第2次試験の総合成績により決定します。

4. 成績開示

対象者 開示内容	予備審査を通過しなかった人……予備審査の順位と得点割合 第1次試験不合格者……第1次試験の順位と得点割合 第2次試験不合格者……第2次試験の総合順位と総合得点割合
期 間	予備審査結果発表日、第1次試験及び第2次試験それぞれの合格発表日から1年間
手 続	郵送のみ。手続の詳細は、神戸市職員採用ホームページをご確認ください。 https://www.city.kobe.lg.jp/a14057/shise/shokuinsaiyou/kobe/seisekituuti.html

5. 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、選考職の区分を除き、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。なお、名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から1年間とします。
選考職の区分の最終合格者は、採用予定日に採用される資格を取得します。
- (2) 欠員等の状況に応じて採用される人(採用待機者)も最終合格者とします。採用待機者に関しては、ホームページには受験番号を掲載せず、文書でのみ通知をします。
- (3) 最近では、最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて、全員採用されています。ただし、採用待機者については、欠員等の状況に応じて採用を決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。
- (4) 交通技術区分を受験される方は、業務の適性確認のため、最終合格後に、神戸市交通局が指定する日に神戸市内の健診機関にて視力、両眼視機能、視野、色覚についての検査を受検いただきます。
なお、検査結果によっては採用されない場合があります。
- (5) 受験資格がないこと、または申込記載事項やエントリーシート等の提出書類の記載事項が正しくないことが判明した場合には合格を取り消すことがあります。
- (6) 採用の時期は、本人の希望をふまえ決定しますが、必ずしも希望どおりにならない場合があります。
- (7) 傷病等により職務に支障があると認められる場合には、採用候補者名簿の有効期限まで、採用予定日が延期されることがあります。
- (8) 日本の国籍がなく、就職が制限されている在留資格者は、採用されません。
- (9) 日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公務員に関する基本原則」に基づき、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職に該当しない範囲で行われます。
 - 公権力の行使に該当する職務
(例)税務、用地買収、民間事業の指導・許認可等の業務 など
 - 公の意思の形成への参画に携わる職
(例)市の基本施策(組織、人事、財政、政策形成など)の決定に携わる職、課長級以上で市政の企画、立案、決定等に関与する職 など
- (10) 提出書類、採用試験の結果等については、採用後の人材育成等に活用する場合があります。

6. 職務内容等

(1) 職務内容

それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります。

試験区分	職務内容
総合事務	市民に身近な区役所における地域支援(コミュニティ支援・福祉サービスなど)のほか、市全般にわたる施策(観光、産業振興、福祉関係など)の企画・調整など、様々な部門の業務に携わります。
福祉	各福祉施策(生活保護・高齢者・障害者・児童・ひとり親支援等)の企画・立案のほか、区役所、児童相談所等において支援を必要としている方の相談業務等に携わります。 (配属先例) 福祉局、こども家庭局、区役所 等
土木	道路や港湾などの社会基盤整備や駅前再整備をはじめとしたまちづくり事業において、発注者として企画・計画から設計・発注、現場監督などに携わります。 (配属先例) 建設局、都市局、港湾局、水道局、交通局 等
建築	市有建築物などの設計・工事監理および維持保全、法令による建築物の規制・誘導や耐震化の推進、空き家空き地の活用などについての政策立案など、建築やまちづくりに関する幅広い業務に携わります。 (配属先例) 建設局、都市局、建築住宅局、教育委員会事務局 等
総合設備 (電気・機械)	上下水道関連施設・プラント施設、地下鉄、市バス、公共建築物等の施設設備の計画、設計、維持管理、民間の建築設備の指導等の業務に携わります。 (配属先例) 環境局、建設局、建築住宅局、港湾局、水道局、交通局 等
農業	農畜産物の生産振興を図るとともに、豊かな自然環境の保全と農村環境の整備、農村地域への移住・定住の促進等の業務に携わります。 (配属先例) 経済観光局、区役所 等
造園/森林	都市公園や街路樹、街かどの緑化・飾花などに関する計画、設計、工事監督、管理、民間指導や支援等の業務に携わります。 (配属先例) 建設局 都市局 等
総合科学	水道水の水質管理、下水処理場・クリーンセンター等の運転管理、エネルギー施策・地球温暖化防止施策等の立案、大気・排水の監視・規制、生態系や環境保全に関する調査・指導、公害防止に関する指導、水質等の試験・研究、医療産業に関する業務、動物等に関する業務、環境アセスメント、ごみの減量や資源化等の業務、環境啓発に関する業務、監視・指導・検査(食品衛生、薬事、食肉衛生、環境衛生)等の業務に携わります。 ※多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。 なお、食品衛生及び環境衛生の監視・指導・検査は獣医、畜産、水産、生命科学、薬学の科目選択者のみが、食肉衛生の監視・指導・検査は獣医の科目選択者のみが、薬事の監視・指導・検査は薬学の科目選択者のみが従事できます。 (配属先例) 健康局、環境局、建設局、水道局 等

試験区分	職務内容
交通事務	交通事務運営にかかる広報・広聴、施策立案、事業計画、乗客数・収益力の向上等にかかる業務に携わります。なお、一定期間(約3年間)、駅係員・地下鉄運転士・運輸助役(乗客員等の現場職員をまとめ指導・監督する職員)等を経験します。また、勤務場所や職務内容によっては、交代制勤務を要する業務に従事することがあります。
交通技術	鉄道車両、電力設備・信号通信設備・運行管理システム・情報ネットワークなどの整備・更新計画の策定、監督官庁との協議、設計や工事発注、監督、維持管理等の業務に携わります。また、勤務場所や職務内容によっては、交代制勤務を要する業務に従事することがあります。
水道技術	浄水場・配水池・送配水管路など水道施設の維持管理、給水装置に係る指導、水運用(オペレーター業務を含む)、施設整備計画の立案・調整、施設の設計や工事の発注・監督等の業務に携わります。また、勤務場所や職務内容によっては、交代制勤務を要する業務に従事することがあります。

(2) 昇任

- ・基本的な昇任は、係員 ⇒ 係長 ⇒ 課長 ⇒ 部長 ⇒ 局長 となっています。
- ・係長級以上への昇任は、能力の実証に基づいて行われます。

7. 給与・福利厚生等

(1) 給与(初任給等)

正規の職務経験年数 ()内は想定年齢	初任給(例) (地域手当を含む)
3年(25歳)	約273,000円
6年(28歳)	約284,000円
9年(31歳)	約300,000円
12年(34歳)	約314,000円
15年(37歳)	約330,000円

(2025年4月1日現在)

- ①初任給は、最終学歴・経歴(職務内容・期間)に応じて、一定の基準により決定します。
 ※左表は、大学卒で、本市職員と同種・正規の職務経験を有する人の例です。
 ※最終合格発表後、卒業証明書や職歴証明書など、最終学歴や経歴等を確認するための証明書類を提出してください。
- ②初任給の算定等に用いる学歴区分は、学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、高等学校その他これに相当すると神戸市人事委員会が認める学校等の区分によります。
- ③家族や住まい、勤務内容等に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(4.60月分/2024年度実績)、退職手当等が支給されます。

(2) 赴任旅費(移転料)

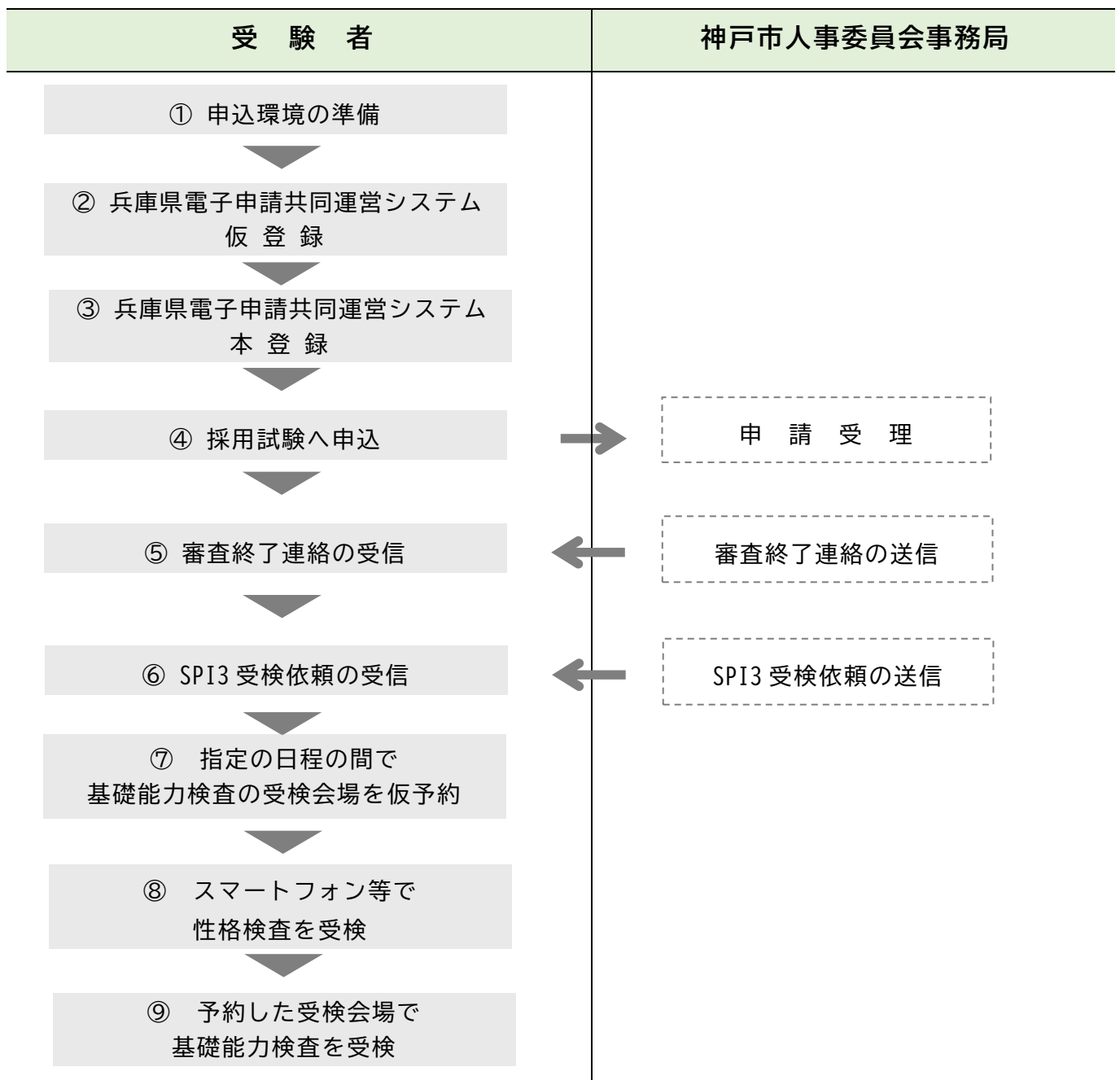
採用までに遠方から神戸市内に住居票を移した場合には、距離に応じて一定額の赴任旅費(移転料)が支給されます。(46,500円 ~ 141,000円)

(3) 勤務時間・休日等

勤務時間	午前8時45分から午後5時30分まで(休憩1時間)
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)
休暇	年次有給休暇は20日(半日単位、時間単位でも取得可能) 夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など
条件付採用期間	採用後6か月 この期間に職務を良好な成績で遂行したときに、はじめて「正式採用」になります。
福利厚生	共済制度(病気・怪我・休業時等の給付、公的年金制度、その他福祉事業等) 地方公務員災害補償制度など

※勤務時間、休日に関して、勤務場所や職務内容によっては、勤務時間、休日が異なる場合や、交代制勤務を要する業務に従事することがあります。

8. 申込手続



①申込環境の準備

1. 下記④は、必ず申込期間中に行ってください。申込期間中に受信したものを有効とします。
2. 申込期間は、1ページに記載のとおりです。
3. 必要なもの(※スマートフォンやタブレット、携帯電話等で申請することはできません。)
 - ・パソコン、プリンタ、電子メールアドレス、Adobe Reader(事前にパソコンにインストールしてください)
4. 登録されたメールアドレスに、各種データを送付します。変更予定のないメールアドレスを登録してください。
5. 下記②・③の際に登録したIDとパスワードは、必ず控えておいてください。
6. 申請にあたって、送受信に時間がかかる場合があります。余裕を持って早めに申込手続を行ってください。使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、神戸市人事委員会事務局は一切責任を負いません。
7. インターネット申込ができない場合は、神戸市お問い合わせセンターまでお問い合わせください。

②兵庫県電子申請共同運営システム仮登録

1. [兵庫県電子申請共同運営システム](#)にアクセスしてください。
2. 「申請・手続情報」から「申請者情報登録」を選択してください。



3. 画面に従って、必要な情報を入力し、仮登録を完了させてください。
なお、この際に、常用漢字以外の漢字や「,(カンマ)」を入力しないでください。

③兵庫県電子申請共同運営システム本登録

上記②(仮登録完了)の後、登録したメールアドレスに本登録の案内が届きます。案内に従って、本登録を完了させてください。

④採用試験へ申込

1. [兵庫県電子申請共同運営システム](#)にアクセスしてください。
2. 手続一覧に、現在募集中の試験申込フォームがあります。
「経験者通年枠 A～D ターム」を選択してください。
3. 画面の指示に従って、必要事項を入力するとともにエントリーシートを添付の上、申込をしてください。
4. 申込後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きます。届かない場合には神戸市お問い合わせセンターにご連絡ください。
5. 資格加点申請や単位取得証明書は、12 項を参照のうえ、所定の方法で提出してください。

⑤審査終了連絡の受信

1. 登録したメールアドレスに「審査終了連絡」が届きます。「申込票」を確認してください。
2. 「申込票」の PDF データを印刷し、自身の受験番号を確認してください。なお、第2次試験の面接時に印刷した書類を提出してください。
3. なお、「審査終了連絡」は、4、6、7、9、11、12 月の申込者は申込月の翌月 5 日正午まで、5、8、10、1月の申込者は申込月の 23 日正午までを目途に送信します。

⑥SPI3 受検依頼の受信

1. ⑤「審査終了連絡」と同日に、SPI3 受検依頼メールを送信します。
2. メールが届かない場合には、人事委員会事務局任用課までお問い合わせください。

⑦指定の日程の間で基礎能力検査の受検会場を仮予約

1. 受検可能な日程を事務局にて指定しています。自身の都合の良い日時・テストセンター会場を仮予約してください。
2. テストセンターを初めて利用する人は、「テストセンターID」の取得が必要です。

⑧～⑨SPI3 の受検について

1. 以下のページを参照のうえ、各自でテストセンター会場を予約、受検してください。
SPI3 テストセンター情報(<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/about.html>)

※その他、申込手続に関する注意事項やよくある質問を神戸市職員採用ホームページに掲載しております。

9. 提出書類

エントリーシート

- ・エントリーシートは、神戸市職員採用ホームページに掲載されている様式に記入・作成の上、兵庫県電子申請共同運営システムにて申込の際に必ず添付してください。提出後の内容変更や差し替えはできません。
- ・エントリーシートは、面接の際の資料として用います。
- ・提出前に、入力した文字がすべて表示されているか確認してください。
- ・所定の箇所に写真(申込前6か月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの)をデータで貼付してください。
- ・添付ファイル名は、必ず「名前」としてください(【例】「神戸 太郎」)。
- ・提出の際は、エクセルデータのまま兵庫県電子申請共同運営システムに添付し、申請してください。
- ・写真の貼付忘れが多く見られます。提出前に必ず確認してください

資格加点

- ・資格加点を申請する人は、申込日翌日までに、別途資格取得を証する書類の写しをデータにて提出してください。
- ・資格加点は、一つの資格についてのみ行いますので、書類の写しも一つの資格についてのみ提出してください。
- ・書類の写しは PDF ファイルに変換し、ファイル名を「名前_該当資格名(経験者通年枠)」とした上で、以下の URL より提出してください。

(例:「神戸太郎_社会福祉士(経験者通年枠)」)

資格加点申請書類提出先(URL:<https://kobecity.form.kintoneapp.com/public/shokuinsaiyo-sikakuteishutu>)

単位取得証明書

※総合科学(畜産、水産、生命科学)区分以外は不要

総合科学(畜産、水産、生命科学)区分で申し込む人は、大学における単位取得証明書をメールにて送付してください。また、在学中の人は在学期間中に単位を取得する予定の科目名を記載したもの(例えば、履修届の写し)も併せて提出してください。大学院において単位を取得または取得見込の人は大学院における単位取得証明書または履修届も併せて提出してください。各区分に必要なとなる課程については、神戸市職員採用ホームページで必ず確認してください。

https://www.city.kobe.lg.jp/a14057/shise/shokuinsaiyou/kobe/iku/iku_saiyo/iku28_eiseishikaku.html

【送付先】神戸市人事委員会事務局任用課(メールアドレス:jinjiiinkaiteisyutu@city.kobe.lg.jp)

10.(参考)2024 年度実施状況

試験区分	Aターム			Bターム			Cターム		
	受験者数	合格者数	競争倍率	受験者数	合格者数	競争倍率	受験者数	合格者数	競争倍率
総合行政(事務)	165	16	10.3	158	19	8.3	244	26	9.3
総合行政(技術)	17	4	4.2	26	7	3.7	29	9	3.2
交通事務	6	0	-	6	0	-	1	0	-
交通技術	2	0	-	1	0	-	0	-	-
水道技術	6	0	-	8	4	2.0	9	1	9.0
合計	196	20	9.8	199	30	6.6	283	36	7.8

<問い合わせ先>

電話:0570-083-330(または 078-333-3330) | メールフォームはこちら
神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8時~21時)



2025年2月発行
神戸市人事委員会